



桃一通信

桃井第一小学校
(3390)3178(代)

No. 696
令和7年 2月号



「インクルーシブ教育について」

校長 高橋 浩平

1月末の桃一美術館のご参観、ありがとうございました。本校は学芸会を「桃一劇場」、展覧会を「桃一美術館」と呼んでいます。これは、記録を見てみると平成13年度に「桃一劇場」平成14年度に「桃一美術館」の記載があるので、もう20年以上の歴史があるようです。来年度は桃一劇場の年になります。

さて、学校経営の4つの柱（①学力向上②からだ力向上③授業力向上④インクルーシブ教育）の一つとしてインクルーシブ教育を掲げて5年目になります。

「インクルーシブ」とは「包み込む／包摂する」というような意味があります。「インクルーシブ」の反対語が「エクスクルーシブ」で「排除する／除く」という意味なので、きわめてシンプルに言えば「インクルーシブ教育」＝排除しない教育、といえます。

ユネスコではインクルーシブな学校を次のように位置付けています。

- ①すべての児童・生徒が属し、受け入れられ、援助を受けられる場であり、同級生や仲間、学校社会の全員にサポートされる場
- ②子どもによって異なる学習スタイルやペースを受容し、それを育む場
- ③適切なカリキュラム、学校組織、リソースの利用、地域社会とのパートナーシップを通して教育の平等を保障する場

「すべての児童・生徒」とは障害のある児童・生徒のみを指している訳ではありません。外国人籍、マイノリティ、なんらかの支援の必要がある子など、「すべての児童・生徒」の中に

は様々な子どもたちがいます（桃一小では、「学習に課題がある」「生活面で課題がある」子どもたちも、すべてインクルーシブ教育の対象、ととらえています）。

文部科学省は「インクルーシブ教育システムにおいては、同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的ニーズのある幼児児童生徒に対して、自立と社会参加を見据えて、その時点で教育的ニーズに最も的確に応える指導を提供できる、多様で柔軟な仕組みを整備することが重要である。小・中学校における通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった、連続性のある「多様な学びの場」を用意しておくことが必要である。」と述べています。

桃一小では、「できないことをほったらかしにしない」を一つのスローガンに、少しずつインクルーシブ教育へと歩みを進めています。「できない」と結論付けるのではなく、「どうすれば（どんな支援があれば）できるのか」ということを考えていく、ここをインクルーシブ教育の出発点と考え、実践を進めていきます。それは、できないことを責めるのではなく、どうやったらできるようになるかを一緒に考えてみる、一緒に活動してみる、ということです。「なんでできないの」と言うのではなく「どうやったらできるようになるかな」という問いかけを大事にしたいと思っています。今年度も残り2か月となりました。2月3月もどうぞよろしくお願いします。



令和6年度 桃一小あいさつ標語大賞

あいさつキャンペーンの一環として、今年もあいさつ標語の取り組みを行いました。

入選作品を紹介します。なお、入選作品は校長室前に掲示しています。

- 1年 ともだちの おはようのこえ うれしいな
- 2年 行ってきます 家ぞくにおくる うれしいな
- 3年 ありがとう そのひとことで いいきもち
- 4年 「おはよう」で みんなにじ色 桃一小
- 5年 良い気持ち 導いてくれ あいさつよ
- 6年 ありがとう そのひとことが プレゼント



読書旬間 ≪2月3日(月)～21日(金)≫

桃一小では6月と2月の年に2回、読書旬間があります。この期間中は、朝の8時30分から10分間が校内一斉の読書タイムとなり、子供たちはそれぞれ本の世界を楽しんでいます。図書委員会の取り組みとして、読み聞かせなどの活動やポスターを掲示して読書旬間を呼びかけています。今年度の新しい取り組みとして背ラベルから本を選んでキーワードを探す企画も予定しています。読書旬間の活動を通して、読書の幅を広げてほしいと思います。ご家庭でもテレビを消して、親子で読書や読み聞かせを楽しむ時間をもってみてください。



(図書館部)





＜からだカタイム＞

桃一小では、朝の時間に子供たちが楽しみながら体を動かす機会が得られるよう、「からだカタイム」の時間を設けています。火曜日に1・6年生、水曜日に3・5年生、木曜日に2・4年生が一緒になって活動をしています。

今年度は、1学期と2学期に長縄とマラソンを行いました。3学期は、校内長縄グランプリに向けて学級ごとに長縄を行っています。

寒さの厳しい日が続きますが、子供たちには思い切り体を動かして、たくましい子に育てほしいと思います。

(研究部)



＜桃一小の研究＞

今年度は「適切な言葉の選択をして考えを発信し、根拠を基に説明する力を育んでいきたい。」「相手の気持ちや考えを肯定的に受けとったり、返したりしながらきく力を育んでいきたい。」という思いから「対話から自分の考えを広げられる児童の育成」をテーマとし、研究を進めてきました。桃一の考える「対話力」として3つのステップを考えました。

ステップ①自分の考えを整理し、正確に伝える

ステップ②相手の考えを正しく受け止める

ステップ③共感、比較して自分の考えを広げる（＝伝える）

この3点をふまえ、児童の実態を話し合い、6回の研究授業を計画しました。教科は決めず「対話」を意識した手だてや授業づくりを行い、国語、算数、生活科の教科で研究授業を行いました。どの学年も友達との対話を大切にしながら取り組みました。来年度も継続して「対話」をテーマとした研究を進めていく予定です。

(研究部)



2月の予定

		行事予定	PTA関係	校庭開放	学校支援本部
1	土		P卓球	12:00~ 16:00	
2	日			9:00~ 16:00	
3	月	全校朝会 委員会 安全指導 読書週間始			
4	火	社会科見学(3年)	P卓球		放(英5)
5	水	B時程 午前授業	Pバレー		放(英6)
6	木	色覚(2年)			早(卓/サ4)
7	金	音楽朝会 FC東京スマイルキャラバン(3年)	Pバド		早(バド/サ5 6)
8	土			12:00~ 16:00	講演会 10:00-12:00
9	日			9:00~ 16:00	
10	月	全校朝会 クラブ(3年クラブ見学)			放スポ
11	火	建国記念の日	P卓球	9:00~ 16:00	
12	水	午前授業 FC東京スマイルキャラバン(3年)	Pバレー		放(英6)
13	木	社会科見学(6年)			早(卓/サ4) 井草ばやし
14	金	児童集会 避難訓練	Pバド		早(バド/サ56) 放スポ
15	土			12:00~ 16:00	
16	日			9:00~ 16:00	
17	月	全校朝会			放スポ
18	火	新1年生保護者会	P卓球		放(英5)
19	水	午前授業	Pバレー		放(英6)
20	木	6年生を送る会			早(卓/サ4)
21	金	だてわり班遊び 理科出前授業(4年) 読書週間終	Pバド		早(バド/サ5 6)
22	土			12:00~ 16:00	
23	日	天皇誕生日		9:00~ 16:00	
24	月	振替休日		9:00~ 16:00	
25	火	【月曜時間割】	P卓球		放(英5)
26	水		Pバレー		放(英6) 囲碁
27	木				早(卓/サ4) 井草ばやし
28	金	音楽朝会	Pバド		早(バド/サ56) 放スポ

1月の生活目標

健康に気を付けよう

今月の生活目標は「健康に気を付けよう」です。

子供たちはインフルエンザなどの感染予防に努めながら、毎日元気に過ごしています。

寒い日が続き、水が冷たいからと言って手洗いがいい加減になっていないでしょうか。また、寒いからと言って、窓やドアを閉め切ったままにしていないでしょうか。「手洗い、うがい」は、いろいろな感染予防のためだけでなく、健康の基本です。換気もしっかりと行い、新鮮な空気を取り入れましょう。学校では、寒い日でも外遊びに出るように声をかけるなど、子供たちが健康な体を作っていけるように過ごしていきます。

ご家庭でも、声をかけていただけると助かります。また、手洗い用に清潔なハンカチを持つように確認をお願いします。

学校ニュース

○公益財団法人メトロ文化財団主催
第42回メトロ児童絵画展
奨励賞 3年生児童

○エコ・ファースト推進協議会主催
「エコとわざ」コンクール
ライク賞 3年生児童

○令和6年度杉並区青少年善行表彰
5年生児童

○第26回ショパン国際コンクール
in ASIA
アジア大会 小学5・6年生部門
入選(ディプロマ)
全国大会 小学5・6年生部門
奨励賞 5年生児童

※ 行事予定は変更される場合もありますので、お子さんの連絡帳や学年からのお知らせをよくお読みください。
※ スクールカウンセラー出勤日は、毎週火曜日(岡本SC)、木曜日(森国SC)です。
直通電話は、03(3390)3187です。